

ご案内

第10回 宮崎大学卒業生の集い ホームカミングデー

「ホームカミングデー」とは卒業生の皆様に「母校宮崎大学」に集っていただき、母校の近況に触れ、懐かしい恩師や職員、学友との交流・親睦を深め、相互の発展と連携につなげていくために開催するものです。

名誉教授や
現役教員も
参加します

令和5年11月11日(土) 宮崎大学木花キャンパス

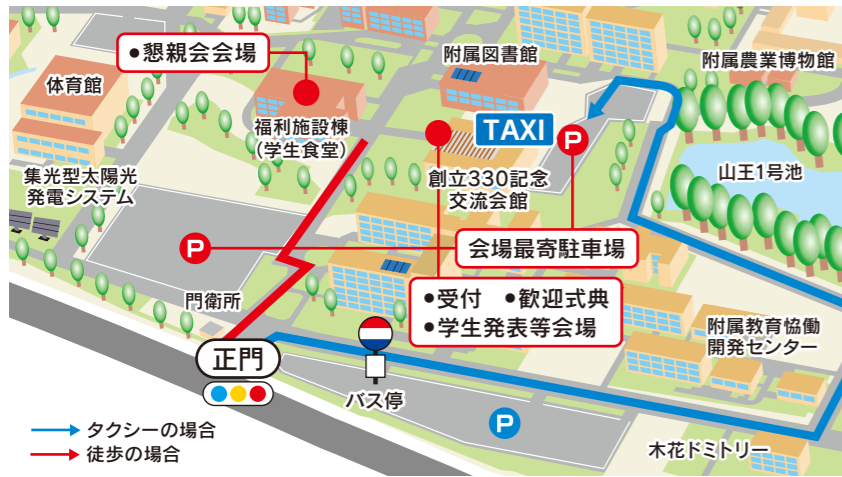
プログラム

9:20~	案内・受付	〔 創立330 記念交流会館 〕
10:00~10:30	歓迎式典	
10:45~11:55	学生発表、研究発表	
11:55~12:15	記念写真撮影タイム・移動・休憩	
12:15~14:00	懇親会(福利施設棟)	



- ◆学生発表
 - 農学部 2年 谷澤 直春 (第3回宮崎・学生ビジネスプランコンテスト グランプリ受賞)
 - 工学研究科 1年 魚住 龍太郎/工学研究科 1年 平江 海人 (2022年度とって元気!宮大チャレンジ・プログラム 学長賞受賞)
- ◆研究発表
 - 工学部工学科機械知能工学プログラム 教授 川末 紀功仁 (豚の体重が見えるメガネ(スカプター®))
※農林水産省「2021年農業技術10大ニュース」選定

会場案内図(宮崎大学木花キャンパス)



宮崎大学までの交通機関

JR宮崎駅	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約40分
(JR南宮崎駅近く)	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約25分
宮交シティバスセンター	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約15分
JR清武駅	(徒歩約2分)JR清武駅前バス停 (徒歩約5分)清武総合支所前バス停	約15分
宮崎空港	タクシー 宮崎大学まで約8km	約15分
宮崎港	宮交バス 「宮交シティ行」	約30分
宮崎自動車道・東九州自動車道	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約25分
	清武インターから	約15分

参加申し込み方法 事前予約制になります。

宮崎大学同窓会連合会ホームページ

宮崎大学同窓会連合会 検索

または右のQRコードを読み取り、
リンク先のフォームからお申し込みください。



- 参加費 2,000円(懇親会会費を含む)
※参加費は当日の受付にて現金でお支払いください。
- 申込期限 令和5年10月13日(金)まで

問合せ先 宮崎大学同窓会連合会事務局
TEL:0985-58-7790
E-mail:dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp

【個人情報の利用について】
お知らせいただきました住所や氏名、その他の個人情報は、今後大学からのご案内を発送するために使用するほか、当日配布の参加者名簿の作成、大学および大学同窓会からの連絡の目的以外には使用いたしません。

- 宮崎大学公式フェイスブック
- 宮崎大学公式 Instagram
- Myaoh.TV

宮崎大学同窓会 連合会だより

vol.13



ご挨拶



宮崎大学同窓会連合会
会長 岩切 文昭

卒業生の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

我々同窓会連合会が主催する毎年の「ホームカミングデー」はコロナの関係で昨年度までの3年間は、開催することができませんでした。

しかし、近年の状況は、ウィルスがなくなったわけではありませんが、去る5月8日に5類に移行し、次第に落ち着きを取り戻した環境になりました。

そこで、役員会を開催してコロナの状況変化も踏まえ、「今年度は開催しましょう」ということを決定しました。平成23年度以来、毎年開催してきており、この行事を楽しみにされている皆様に参加していただき、学部の垣根を超えての交流活動の良さを実感していただきたいと思います。

人は、季節や自然の織りなす風景の中で様々な行事やその時期に見合った活動をして人と人との交流しながら生き甲斐を感じつつ生活しているということに気づかされます。

同窓会連合会としますます新旧の交流の輪が広がりますよう祈っています。

第10回 ホームカミングデー開催決定

4年ぶりになります「宮崎大学ホームカミングデー」は令和5年11月11日(土)宮崎大学木花キャンパスにて開催します。
(詳しくは裏面に)

2024年は宮崎大学にとって節目の年となります

宮崎大学の歴史は1884年に設立された宮崎県尋常師範学校にさかのぼります。以後、宮崎県高等工業学校や宮崎県高等農林学校を統合して、1949年に宮崎大学が設立。1974年には宮崎医科大学が設置されました。2024年は、教育学部140周年、農学部100周年、工学部80周年、医学部50周年という節目の年を迎えます。



学生の生活支援や教育研究活動の一層の充実を図るため、寄附受付中です!!

寄附をいただいた方には、宮崎大学の研究成果を活用して開発・製品化された「宮崎大学関連商品」を御礼の品として準備しています

宮崎大学基金 検索
www.miyazaki-u.ac.jp/kikin/

スマホからでも寄附ができます
問い合わせ先 宮崎大学企画総務部総務広報課
TEL.0985-58-7790

宮崎大学基金(一般基金)の 寄附特典「宮崎大学関連商品」の お知らせ

宮崎大学関連商品ページ
宮崎大学基金 関連商品 検索



学部別同窓会の活動報告・お知らせ



教育学部同窓会(木犀会)

●新霊合祀慰霊祭

○日時 令和4年10月29日(土) ○会場 木犀会館 29名の参加



●学生支援事業

教員採用2次試験対策指導

○日時 令和4年7月28日(木)、
8月4日(木)
○参加学生 およそ80名



工学部同窓会

●宮崎大学基金へ100万円(工学部学生の教育支援)を寄贈

6月3日、宮崎大学工学部同窓会から宮崎大学基金へ100万円の寄附の贈呈式が執り行われました。飯島学長から「学生の支えになるよう有効に使わせていただきます」と謝辞が述べられました。



●「2023年版みやざき就勝ガイド」発行・配布

11月18日から理事を通じて学科毎にガイドブックの掲載企業を学生の皆様及び保護者の皆様に理解度を深める説明をし、配布いたしました。



宮崎大学医学部看護学科同窓会

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会および懇親会の開催を見合わせ、引き続き広報誌の発行や同窓生のネットワーク作りを進めてまいりました。



今年度は、看護学科同窓会として活動の場を拡大し、活発な同窓会活動ができるよう役員および同窓生一同一致団結してまいります。同窓会の活動および情報は看護学科同窓会ホームページに掲載しています。下記ホームページに是非アクセスをお願いいたします。↓

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/kangoalumni/>

修学支援事業基金による活動状況

○大学生協プリペイドカード1万円を給付しました(令和4年9月)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、アルバイトの収入が減少したり、家庭からの仕送りが減少した学生を支援するため、大学生協プリペイドカード1万円を609名の学生に給付しました。



受け取りの様子

支援を受けた学生からは「この度はご支援ありがとうございました。コロナウイルスの影響により不測の事態が多数発生した中、ご寄附いただいた学外者の皆様のおかげで経済的負担を減らすことができました。皆様の優しさや慈愛心に触れ、感謝の気持ちでいっぱいです。いつか皆様に恩返しができるよう精進して参ります。この度は本当にありがとうございました」との感謝の言葉が寄せられました。

農学部同窓会(船塚会)

●令和4年度同窓会主催の「卒業生歓送会」は中止し、学科毎に行われた卒業証書、修了証授与式時に13名の優秀学生に対して「同窓会長表彰」を行い、全員に記念品を配布しました。令和4年度農学部、同窓会共催の新入生歓迎会は大学全体の入学式終了後に実施し、國武農学部長の歓迎の挨拶、岩切同窓会長の激励の挨拶、新入生代表謝辞、最後に記念写真の撮影を行い、終了後に、記念品を配布しました。



令和5年度新入生歓迎会



岩切文昭同窓会長挨拶

●令和5年度の通常役員総会を5月13日(土)、ホテルメリージュで開催しました。今年の総会は、4年ぶりに役員、代議員全員に案内し45名が参加し、盛大におこなわれました。昨年度実績並びに本年度の計画、予算案並びに新役員体制など承認議決されました。総会終了後、國武久登農学部長の講演、懇親会を実施しました。



令和5年度通常役員総会

一般社団法人 宮崎医科大学・宮崎大学医学部医学科同窓会(篠懸会)

●平成30年5月29日、同窓会室が福利施設棟1階に設置され5年が経過し、同窓会員(在学生・卒業生)、大学職員他、約950名の来室がありました。学生食堂手前、医療人育成課の近くで利用しやすい場所です。お気軽にお立ち寄りください。

●4年ぶりに「講演会・懇親会」を11月11日に開催します。ご活躍中の卒業生による講演会や在学生による演奏会等企画しております。また卒業生と在学生が親睦を図る場でもありますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。(詳細は同封のチラシにて)



地域資源創成学部同窓会

令和4年度は、前年度同様新型コロナウイルスの影響が続いていましたが、学部主催の在学生と卒業生がつながる取り組みであるキャリアクロストークへの参加をはじめとして、在学生の進路を考えるお手伝いをさせて頂きました。

令和5年度は、在学生と卒業生や卒業生同士がつながる機会を多くし、業種ごとのグループづくり等の活動に取り組んで参ります。

【予定活動等】・卒業生・在学生相談会
・同窓会内での近況報告(電子版)の作成



修学支援事業基金による活動状況

○大学生協プリペイドカード1万円を給付しました(令和4年9月)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、アルバイトの収入が減少したり、家庭からの仕送りが減少した学生を支援するため、大学生協プリペイドカード1万円を609名の学生に給付しました。



受け取りの様子

支援を受けた学生からは「この度はご支援ありがとうございました。コロナウイルスの影響により不測の事態が多数発生した中、ご寄附いただいた学外者の皆様のおかげで経済的負担を減らすことができました。皆様の優しさや慈愛心に触れ、感謝の気持ちでいっぱいです。いつか皆様に恩返しができるよう精進して参ります。この度は本当にありがとうございました」との感謝の言葉が寄せられました。

○「宮崎ブランドポークカツカレー」弁当を100円で販売しました。

令和5年1月25日および2月6日の2日間、物価上昇の影響で経済的に苦しむ学生を支援するため、「宮崎ブランドポークカツカレー」を合計1,588個販売しました。この企画は宮崎大学生協との協力により実施され、学生食堂で通常販売されている「カツカレー」とは異なり、宮崎のブランドポークを使用しています。



宮崎ブランドポークカツカレー

弁当を購入した学生からは「皆様のご寄附により、100円で美味しいポークカレーを食べることができました。現在私は学業に加え就職活動も始まったこともあり、アルバイトできる時間が少なくなってしまい生活費が厳しい状況です。そのため今回の企画は非常に助かりました。本当にありがとうございました。このような企画への感謝の言葉として学業に一層励んでいきます。」との感謝の言葉が寄せられました。



弁当を購入した学生

卒業生レポート

末藤俊二さん(昭和37年 学芸学部4年課程1部卒業)

この度、木犀会延岡支部会長を仰せつかりました末藤俊二(37年卒)です。どうぞよろしくお願い致します。

本支会のために貢献されました、甲斐恵次会長(35年卒)、野津礼子副会長(34年卒)、阿部良雄事務局長(40年卒)都甲欽一監事(32年卒)の各氏が勇退されることとなりました。

今年より家高清(42年卒)と赤藤雅子(39年卒)の副会長、濱砂一徹(現職副会長)、宮田卓郎事務局長、石川喜美子会計(56年卒)、監査の永山秀男(35年卒)と宮園泰宣(58年卒)各氏の8名の役員体制で運営して参ります。

現・退の同窓生の交流も深められるよう微力を尽くす所存です。よろしく御指導ください。



山口史剛さん(平成27年 医学部看護学科卒業)



大学卒業後、看護師として宮崎大学医学部附属病院に6年間勤務しました。良縁に恵まれ、現在は母校の宮崎大学医学部看護学科の教員として勤務して3年目になります。学生に対する教育や研究成果を積み重ねることの難しさに直面する毎日です。未来の看護師の質向上や看護学の発展に貢献できるよう、これからも精進して参りたいと思います。

片岡寛章さん(昭和57年 医学部医学科卒業)



昭和51年に第3期生として宮崎医科大学に入学し、いつの間にか半世紀近く過ぎて清武キャンパスでの生活(医学部病理学講座)は定年となりました。定年後は趣味(磯釣りや音楽)三昧という目論見は外れ、現在は理事(研究・企画)として木花キャンパスに出動しています。医学部は設置50周年を迎えます。記念事業の案内が届いていると思いますが、来年(令和6年)10月13日に記念式典が行われます。卒業生の皆様は是非ご参集ください。

昨日の敵は今日の友。
KOマウスの作成と解析でかつて熾烈な競争となったGenentech社のKirchhofer博士と。

みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました!



庄 中原さん(平成31年 工学部電子物理工学科卒業)



大学院を修了後、電子部品エンジニアの仕事をしています。課題解決のために設計、実験を繰り返す日々は研究室時代と似ています。最近では自分で美味しい料理を作ることに没頭しています。調味料、食材、調理方法が実験パラメータで、実験結果(美味しさ)を追い求める姿は工学研究と似ていますし、舌と胃袋が満たされるので一石二鳥です。エンジニアとしての腕を磨きつつ料理の技術も精進していきます。写真は最近始めたゴルフです。

森 弘道さん(昭和54年 農学部農学科(A51)卒業)



東児湯支部長をお引受けし、まずは支部総会が開催できるよう、今は最新の同窓会名簿の作成に向けて見直し作業を行っているところです。

私自身は、大学卒業後高鍋町役場に勤務していましたが、昨年12月から町議会議員となり、行政から町政に挑戦している最中です。長年の行政経験を町に還元し、恩返ししていきたいと考えています。

何かと同窓会の皆様にもお世話を掛けることもあろうかと思いますが、その際にはご支援をよろしくお願い申し上げます。

長友萌花さん(令和4年 地域資源創成学部地域資源創成学科卒業)



大学4年間を通して様々な人やまちのファンになり、地元宮崎のことが大好きになりました。学部4期生として卒業後は、九州を拠点とした広告代理店で働いています。大学時代の講義では、老若男女多くの方々と関わる機会がありましたが、その経験が今の仕事で「様々な方の本音に寄り添う力」として活かしていると感じます。目標は、大学時代に実習やインターンシップでお世話になった宮崎県の企業さんと一緒に仕事をすることです!



宮崎大学のひと

本学に在籍する教職員・学生について幅広く紹介することを目的とした連載記事「宮崎大学のひと」を、本学ホームページに掲載しています。是非ご覧ください。



宮崎大学のひと 検索

編集発行 国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL(0985)58-7790 E-mail: dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp 令和5年8月発行

宮崎大学同窓会連合会ホームページ 宮崎大学 同窓会連合会 検索

